

1. 件 名：M H I 原子力研究開発株式会社による核燃料輸送物設計変更承認申請に係るヒアリング（2）
2. 日 時：令和4年12月13日（火）13時30分～14時05分
3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※はTV会議システムによる出席）：  
原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門  
松本企画調査官、日坂管理官補佐、甫出主任安全審査官、山後安全審査官、真下安全審査専門職  
M H I 原子力研究開発株式会社  
安全管理部 部長 他7名※
5. 自動文字起こし結果：別紙のとおり  
※音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場合があります。
6. その他：  
【M H I 原子力研究開発株式会社からの配付資料】  
資料1 MS-1型設計承認申請に係るヒアリングコメント回答

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	規制庁のマシモですこれより、MH I 研究開発株式会社からの設置変更承認申請に係るヒアリングを開始します。まず、不開示情報の発言に注意をしてください。
0:00:15	不開示情報を発電してしまった場合にはその場でその旨を指摘してください。
0:00:20	す。
0:00:21	初めに、発言の前に、所属してから発言を開始してください。また使用しない時のマイクについては、ミュートにするようお願いいたします。
0:00:31	それでは、
0:00:33	いただいた資料を基にですね、資料においてちょっと確認させていただきたいことが幾つかございましたので、規制庁の方から、
0:00:42	質問をさせていただきます。
0:00:50	エントリー千葉大です。よろしくお願いいたします。
0:01:01	規制庁の真下ですでは
0:01:05	資料のですね、
0:01:07	まず最初、
0:01:09	大野翔英のA-4-7、進藤のコメントについて、進藤の評価1のところですね、ちょっと
0:01:18	質問等になりますけれども、まず、
0:01:22	変位、
0:01:25	振れ幅、倍率。
0:01:29	ですけれども88%ってあるんですが、これって、
0:01:32	倍率11が88%でしょ、188%。
0:01:37	ではないんでしょうか。
0:01:51	NDC笑いです。コメントいただきました通り増率分なので、%線程度じゃなくて、割合で示すと、1.88倍です。
0:02:06	規制庁の真下ですはい。ありがとうございますということですよ。
0:02:10	その下の保守的増幅を90%としてもっていうのもこれも1.100ということよろしいですか。
0:02:18	はい。その通りでございます。NDC払いですその通りでございます。
0:02:23	はい。規制庁の真下です。はい、ありがとうございます。で、その下に、また、落下評価においてよ、輸送容器に変形が生じないことを考慮するっていう、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:34	文章があるんですけども、
0:02:35	落下評価でAと返事が生じないことを蓋示すボルトその通り、締め付け部位、輸送中に緩むことってというのは、
0:02:43	あまり関係がないように思うんですけども、いかがでしょうか。
0:02:48	安藤もすみません規制庁真下です。
0:02:51	どういう考え、これ記載されたのかちょっと教えていただけないでしょうか。
0:02:58	はい、NDC話題です。
0:03:02	社長が使わないんです。
0:03:33	NDC話題です、すみません。
0:03:36	まず1点目の一般試験条件における落下評価、これにつきましては、冒頭、グループの変位側に振り幅伊豆の強化、
0:03:48	これ評価した結果保守的に90%しても、加速度60、6次以下、
0:03:56	でありまして、この6次以下というものが、一般試験条件における学科紹介と比較しても十分に小さいので問題はございませんというものが1点。
0:04:08	また、落下評価において、輸送容器、こちらの変形が生じないことっていうのを前提とした場合に、輸送中に発生する振動によって、
0:04:18	ボルト及び決めつけるこちらが緩むことがなく、密閉のが行われることはありませんと、一つ
0:04:27	記載しております。
0:04:34	規制庁永島です。はいありがとうございます。
0:04:38	規制庁の方ですけども、
0:04:40	あまり落下のね、衝撃力、どういうのかな、慣性力を受けた結果、ポートが緩まないってというのは直接評価できないと思うんで、これは不要だと思います。
0:04:52	あくまでも、規則の技術基準を見てもらいたいですけれども、ここで言ってること、確かにこれまでの
0:05:04	過去の申請書における記載とか何とかってこういうふうなボルトが緩むことはないということが書かれてるものが多いんですけども、
0:05:15	振動によって高繰り返しを受けてから緩むとか言わないとかっていう話と、落下商品って言う言わないって言う話は全然別の話だって、あまり路地、
0:05:26	どうですかね物理的にね、ロジックがある説明ではないと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:31	従って、要はここでは、要は、規則をもう 1 回を見直したいんですけれども、ここでは、例えば、
0:05:42	温度とか温度及び内圧の変化、振動等により、起立破損が生じないことをするしないことっていうことであるは、
0:05:52	ということが、規則で書かれてるわけですから、ここ、ここで言うべきことは十分に小さく、警察を生じる恐れはないというところで、もう終わりです。
0:06:03	いうふうにするのが、正しいのではないかとこちら考えてます。以上です。
0:06:12	N D C 話題で、内容につきまして、拝承いたしました。補正申請には反映させていただきます。
0:06:22	はい。規制庁の真下です。はい。よろしくお願いします。はい。
0:06:26	すいません。規制庁のホデですけどもう 1 点、先ほどの 88%とか 90%を、この率、
0:06:36	なんだけども、要はこれ造語を示してるわけで、こういう時に、この変位振幅倍率ですか。
0:06:46	これが例えば、先ほどの 188 から 1 を引いたものだという定義は、どこかに明確に定められているんでしょうか。それとも、
0:06:57	余裕率と同じように考えたらこうなるねっていうことで書いたのか、その辺を教えてくださいませんか。
0:07:08	はい、N D C お笑いね。
0:07:12	先ほど戸部様がおっしゃった内容につきましては、定義等はされ、申請者内でされておられません。あくまで、
0:07:24	増加率、それから、88%増加いたしますといったような書き方をしておりますので、
0:07:31	ここは経緯を皆、
0:07:34	定義としてしっかり記載する必要があるかと考えております。
0:07:39	うん。ていうか率って書いてしまうと、
0:07:42	どうしても元の入力に対するアウトプットの比率ということになるんで、例えば何とかな増分とかね。
0:07:52	増加は増加、増加分は、本当のは、例えば 80.9 と元が 88%っていうことです。それが誤解のないような説明にし、
0:08:05	をしていただきたいと思います。以上です。
0:08:10	N E C 荒井です。拝承いたしましたありがとうございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:18	規制庁の真下です。ごめんなさい。はい。規制庁の佐藤ですけれども、本日のヒアリングの資料についても、
0:08:26	補正を直すとかではなくてヒアリング資料についても、ちょっとわかりにくいところは修正しておいて、あと、
0:08:35	問題ないということを論理展開するにあたって不要な情報とかは削除してあまり混乱しないような資料として、
0:08:44	修正いただきたいと思うんですけれども、それよろしいですかね。
0:08:51	NDCは承知いたしましたら、
0:08:54	それで今言ったこの評価コメントの一番最初の評価1のところについては、
0:09:01	図の1を参照して、原因、振幅倍率というふうに言葉を使っていますけれども、図の1から読み取ると、単位がちょっと印刷がつぶれ、
0:09:12	インターネット奨励賞、わかりにくいんですけども、率なので、
0:09:16	0.684のところを見ると、1.88とかっていうふうに何かそのまま書いたほうがわかりやすいのかなと思いますので、ちょっと、
0:09:27	何か
0:09:30	何て言うんすかね。
0:09:31	そのまま書いていただいたらいいんじゃないかなと思います。
0:09:39	NDC払いです。承知いたしました。
0:09:44	いいよ。
0:09:45	はい。はい、菱沼翔です。はい。
0:09:48	でも
0:09:51	補正の反映と資料の修正をお願いします。
0:09:55	次、
0:09:56	温泉コメン。
0:09:58	藤。
0:09:59	丸に途中の圧力を60kPaとした場合という部分。
0:10:03	けれども、これ、
0:10:04	該当のところ、なお負担のボルトの伸び量はちょっと、
0:10:09	記載されてるんですが、
0:10:12	これは、
0:10:15	不要ではないんですかね。
0:10:17	ここまで書く必要はなからうかと思いますがいかがでしょうか。
0:10:24	NDC笑いです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:26	当初の記載の方法で言いますと、蓋ボルトの伸び様に対して、口開き口が開くことがないという評価をしておりました。
0:10:37	ここに関しましては評価を改めまして、蓋の津波に関して評価を行い、口開きが生じることがないといったような記載に変更しておりますので、そのような回答をしております。
0:10:51	以上です。
0:10:52	はい。
0:11:03	この説明は要らないということよろしいですか。
0:11:14	NDC 払いです。はい。その通りです。
0:11:18	落としてください。
0:11:22	はい。
0:11:27	と、施設のアシモです続いてコメント③、Aの5-1-4、許容応力との比較の
0:11:35	特交なんですけれども、
0:11:38	評価4に記載されていることについては、
0:11:44	裏面不要ではないかなと。
0:11:48	うん。はい。かなり、
0:11:50	上昇の説明のように思いますけれどもいかがでしょうか。
0:12:12	すいません。規制庁のサンゴですけれども、コメントのところまず最初1.35掛ける10のマイナス1乗メガパスカル、大変
0:12:22	パーフォレートの値の計算式っていうのを
0:12:25	示してくださいということで、これは今、治療上評価3というところに示されてます。
0:12:32	さらに、そういったものを使って計算上問題ないんですということの評価4に示したということであると考えていますけれども、
0:12:42	直接の質問回答という可否や事実確認としては評価4までは、特に説明されなくても理解できる場所にありますので、
0:12:53	評価用については、この資料上、削除しておいて問題ありません。
0:13:01	NDCは来月、承知いたしました。
0:13:04	なお、こちら補足ですが、評価4につきましては、この保守的に評価した内容を示すことというところに対しまして、評価4で示しておりましたが、必要と言う判断であります。こちらの方、
0:13:19	削除させていただきます。以上です。
0:13:23	はい。規制庁真下です。ではそのようにお願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:28	規制庁のサンゴですけど、ここで言ってる保守的に評価したっていうところっていうのがもう評価 32。
0:13:34	温度の変化を保守的に考慮してっていうところで、十分なんではないかなというふうに考えておりましたということだけ、
0:13:44	把握しておいていただければと。以上です。
0:13:49	N D C 笑いです。承知いたしました。
0:13:54	はい。規制庁の真下です。続い。
0:14:04	評価浸漬試験と圧倒抵抗均衡のを、
0:14:09	経年変化については、特段、
0:14:11	問題はないと考えております。非常に、
0:14:15	わかりやすい。
0:14:17	ありがとう。
0:14:19	続いて、機能評価なんですけれども、
0:14:29	繰り返し回数の積み上げの方ですね、6000 回っていう話なんです。
0:14:37	もう当初の申請書で郵送行かれた 4 階でコアの保守点検等も含めて、そして、開会する、しておりましたが、
0:14:46	実際保守点検で、年に何回ぐらいいつやるつり下ろしありそうかっていうのは、
0:14:52	これは何か把握されておりますかね。
0:14:59	保守点検で、つり上げるのは、4 回、年 4 回、年 4 回
0:15:07	はい。
0:15:08	ありがとうございます。
0:15:10	すれば、
0:15:12	それも、
0:15:14	温泉つきでとらえていい。だから、
0:15:17	はい。
0:15:19	規制庁のサンゴですけれども、
0:15:21	この評価 5 の部分で、6000 回っていうところが出てきているんですけども、
0:15:28	実態というか現実に近い見積もりが段階で、
0:15:34	それをさらに保守的に考えて 6000 回にしました。
0:15:39	ていような説明が、
0:15:43	してルー
0:15:45	のが多いんですけども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:48	何に対して保守的に下から6展開になったのか、っていうのが、
0:15:54	この文章だとわかりにくいので、
0:15:57	例えば実際にメンテナンスやあ、実際の優等開通の最大年何回とか、何年間続けたとかっていう回数から、
0:16:09	売り上げ回数を予想すると。
0:16:12	例えば、何か展開でやると、
0:16:15	だけど、それをさらに保守的によ、6000回にしました、で評価しましたっていうような説明になるのではないかなと思っておるんですけども。
0:16:27	その考え方っていうのはどういう、こういうことでよろしければ、
0:16:34	なんかちょっと、もともとの数字が一部で、保守的にしましたっていうような書き方をしていただきたいと、いうふうに考えています。
0:16:48	衛藤。はい。NDC話題です。
0:16:52	衛藤先ほど様々おっしゃった通り、
0:16:57	当年年次定期点検ですね、点検に値するつり上げの回数と、実際に輸送するときの回数、
0:17:09	これを年間で、平均値を出して、さらにそこから60年連続使用する過程で数値を出したもの。
0:17:18	この数値を出したのに対して、保守的な値と、あたりに倍数をかけて、予定回数6000回としておりますので、
0:17:28	それがわかるような記載の仕方たに修正をいたします。以上です。
0:17:37	規制庁の真下です。では修正の方お願いします。
0:17:42	はい。規制庁の真下です。
0:17:45	そうね。はい。規制庁細江ですけども輸送回数ということで先ほどのどこだっけな。
0:17:54	コメント3、コメン。
0:17:56	ある程度1.35掛け10のマイナス一応MP aのところの説明で、例えばこれであれば、300回の
0:18:07	300回かなこれ、
0:18:11	エーッ。
0:18:13	300回に対し、評価上保守的6500回としましたっていうことは、実際の輸送回数を300回と想定し、それに対して、
0:18:26	対して、繰り返しの500回塗装が徹底し、評価したというふうなことになると思うので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:18:35	要は、実際の運用から、想定される回数は幾つですよ。それに対して、このような、何倍するか、大畑町ダイレクト見て、
0:18:46	もう明確な段階を繰り返し回数として考えましたということがわかるような表現にしておいていただきたいと思います。以上です。
0:18:58	N D C 払いです。承知いたしました。
0:19:04	はい。
0:19:05	ええ。
0:19:06	規制庁の真下です。では、
0:19:09	次に、
0:19:11	合わせていただきまして、
0:19:15	の経年変化と、
0:19:18	100 冬は、
0:19:19	もう、
0:19:20	これで良いと。
0:19:23	こちらも、
0:19:24	特段、
0:19:26	あとは、
0:19:28	ありまって、
0:19:30	奥野伊井。
0:19:32	虎小 G の
0:19:37	評価 8-2-1 の記載なんですけれども、
0:19:43	進藤水域、
0:19:45	もう 0 から 50 の範囲外であるということで徴収することなく、どうぞ考慮しても、
0:19:51	あと、輸送容器に研究生じることなく育成が損なわれることはないと。
0:19:57	それが技術基準でいうと、どちらかというと、
0:20:00	亀裂、破損がない。
0:20:01	の方が正しいのではないかと考えておりますがいかがでしょうか。
0:20:08	申し訳ございません。すいません先ほどの今井様がちょっと今、聞き取りづらくもう一度説明お願いいたします。はい、規制庁の場所です。大変失礼しました。8 ページの
0:20:20	ロジの被災ですね、評価 8-2-1 のところにですね、
0:20:26	進藤の

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:29	被災で応答増幅等を考慮しても、輸送用キーに変更していることがなく1分生活行われることはないとあるんですが、
0:20:38	技術基準で求められていることはどちらかというと比較破損等の生じる恐れがないことだと思う。
0:20:46	この辺はいかがでしょうか。どう考えて
0:20:52	はい。技術基準には亀裂破損等があると、というような記載が明記されておりますので、
0:20:59	そちらを反映する形にして、こちらの変形が生じることがなくというのは、訂正させていただきたいと思います。以上です。
0:21:08	はい。規制庁の真下です。では修正のほうよろしく申し上げます。
0:21:18	規制庁の真下です。とりあえずこれで、資料は一通り見て確認させていただきましたけれども、その他、何か質問事項等ありましたら、規制庁の方から質問事項等ありましたので、
0:21:33	特段らしいですね。はい。
0:21:36	それではN E Cの方から何か質問等はあるでしょうか。
0:21:44	N D Cは来月すいません少々お待ちくださいませ。
0:21:48	はい、規制庁マシモで承知しました。
0:22:04	N D C笑いです。すいません。一点確認再生がございます。よろしいでしょうか。
0:22:09	規制庁の真下です。はい、お願いします。
0:22:14	えっとですね、コメント、3Aの5-14、1.4、許容応力との比較の中で、
0:22:23	評価4については不要という話をいただきましたが、こちらの評価4の後ろについている。
0:22:32	一般試験条件日赤試験下における評価結果という表も不要という判断でよろしいでしょうか。
0:22:43	これは、
0:22:44	これ、これ、これ、これどういう位置付けでつけられたんですか。それ、確かにA-4-6のところの説明でこのような形を
0:22:58	そちらの方で示されて、これを付けるというイメージですか。
0:23:05	どう位置付けですかこれは。
0:23:10	N B C話題です。その通りです。申請書の中で、こちら沖記載するといったような認識です。
0:23:19	だから、4Aの4-6のところから、A-4-6じゃない。これ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:24	メインこの1-4の5-1-4だよね。
0:23:29	はい。
0:23:33	で、
0:23:35	これいらんんじゃない。
0:23:38	すでにこれ、例えば1、なんぼかな、1.0、65、10の南條の
0:23:48	芸ニュアンスのときに、余裕がこれだけありますよっていう計算をされてるんですよ。ということでもいいですよ。
0:23:58	はい、NEC湯原です。はい。その通りです。
0:24:02	であれば、説明する。
0:24:04	そこで新たに、この、この別のシートが出てくると、非常にわかりにくくなるような気はします。逆に言うと、それであれば、全部1.35の時のどうだこうだっていう、
0:24:18	やつとか、60kPaまで落ちるときの計算とか何とかって、全部乗っけなきゃいけないと思うんですね。
0:24:26	そういうことになり、
0:24:27	なってしまうと思うので、
0:24:31	要はここで書かれてる通り例えば計算は内部のライフIIの計算で、
0:24:39	AとBの4の4行で、おそらく、書かれているのは、例えば1.17MPaハウスルートになりますということが書かれてて、
0:24:50	ちなみに、マイナス20度から38度まで変化した、周囲の温度が変化した場合には、各部云々で1.35。
0:25:01	度目がパーカーになりますよと。ただし、
0:25:07	ちなみになんねだからね。で、
0:25:09	それに対して1、何ぼのやつに対して例えば余裕率がグッチャグチャあるから、全然問題ないよっていう、
0:25:19	これ説明ではないかと考えますけども、
0:25:23	ですから、修正書の中で、この表を入れ込むということは必要ないんじゃないかなと思います。例えば、
0:25:33	もしこの説明で説明されるのであれば、評価3でこういう説明をされました、1.35掛け10の-1をMPaアブソリュートレスト。
0:25:48	この条件に基づき、例えば、
0:25:52	最も余裕のない例えば蓋とか、何とか締め付けボルトの応力評価結果
0:26:01	かを、どこどこに示すと、これでいうと表1に示すというような説明だけでいいのではないかと思いますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:11	もしこの説明をどっかで入れたいのであれば、要は、本文は今そのまま でよくなって、ちなみにの何か文章が、申請書の中で書かれて、
0:26:24	今度はどうですかってところを、例えば、了承を得る例えば中の何 とかにやった計算結果を示すとかっていうことに、
0:26:35	なるんではないかなと思います。多分それぐらいが一番、どうですか ね。今までの申請書の流れを崩すことはなくて、かつ全部考えてます よという、
0:26:45	説明になるのではないかなと考えてます。
0:26:49	ただ、今申し上げたのはあくまでもこちらとしてそうしたらわかりやす いかなというぐらいで、あくまでもちょっと
0:26:56	そういう言い方しますと、
0:26:59	N D C側でね、どういう説明したら、最もわかりやすいかっていうこと は、お考えいただきたいと思います。
0:27:07	で、もっと言えば、多分、これ丈夫だとか部締付ボルトってこれだけ出 てますけども、この辺を見ただけじゃ一体何でこれだけ出してんのって いうことわかんないですよ。
0:27:19	だからこの辺ちょっと工夫して
0:27:22	もともとの安全解析書を見ると、常務角田檀大社タツタカ。
0:27:29	とか、それぞれを取りつける種別ごとは、社員数なり何なりが同じだと いうことで答えが変わってないということは確認してますので、
0:27:39	その旨はちゃんと、これだけで説明するのがあれば、その説明をちゃん と加えるようにしていただきたいと思います。以上です。
0:27:53	すいません。規制庁、サンゴですけど、ちょっと確認させてください。 今、この資料本日のヒアリング資料上、
0:28:03	程度かわかんないんですけど、
0:28:05	佐藤、コメントの3番目言ってどうか4Fなんか連動してる表の1とい うものについてですけども、
0:28:16	これは、
0:28:18	この質問がつけるかつかないのかっていうことだと思ったんですけど も。
0:28:24	これ今現在、
0:28:26	申請書上書かれてる内容っていうことでいいんですかね。
0:28:35	N D C 話題です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:38	藤サンゴ様からの質問の回答ですが、この表につきましては、現在提出している申請書には書かれておりません。
0:28:56	ない、ないんですか。
0:28:58	小志賀はい。
0:29:01	193の時、
0:29:12	はい。
0:29:12	NDC笑いです。すいません補足ですが、申請書自体には、
0:29:19	1.17、10のマイナスMP aアブソリュート。
0:29:24	こちらに対する評価の日程、
0:29:27	今回その1.35、掛ける10のマイナス1乗MP a物理そ、
0:29:33	こちらの調査が加えたようなものが、超えたとか、これに関して、強化をしましたよという意味合いで、この表1を追加、ヒアリング資料の中に追加をしております。
0:29:46	なので先ほどすみません、申請書の中に、この章がないという表現は、誤っております。すいません。
0:30:04	はい。規制庁のサンゴですけれども、本日のヒアリングCを踏まえて、補正をする際に、
0:30:15	イメージというか、どういう補填になるのかなっていうのを考えたときに、
0:30:21	安全解析書の漏えいの85ページ。
0:30:25	が、
0:30:27	補足の説明の範囲なのかなと思っているんですけども。
0:30:32	そういう理解でいいですか。
0:30:48	NDC笑いです、少々お待ちくださいませ。
0:31:33	あ、
0:31:36	NBCファイザーすいません。江藤。こちらの評価につきましては、NDC毎で、検討しまして判断するようにいたしますが、
0:31:47	そちらでよろしいでしょうか。
0:31:50	規制庁様です。はい、わかりました。
0:32:02	規制庁の新保です。
0:32:05	それ以外で、
0:32:07	質問、
0:32:08	そうありますか、既設側からでも構いません。
0:32:19	みんなで行こうか。はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:20	すいません。規制庁のホデですけども、
0:32:26	毎度ちょっとお話してる内容ですけども、
0:32:30	あくまでも技術基準で何を求めているか。
0:32:35	ということと、
0:32:39	それが、何年、何が仕入れ。
0:32:42	例えば、ちなみ言い方もあるかと思うんですけども、ちゃんと、その所AからEまでの内容を見れば、
0:32:54	そうだねと、その内容がちゃんとGにやったことが、その次のところで書くか云々で、当初の何とか2のところの言ったことをサマライズするような形で、技術基準、
0:33:08	で求めている。例えば、亀裂破損を生じる恐れのないこととか、放射性物質の漏えいがないこととかっていうことが、技術基準になってますので、そこに繋がるように、
0:33:19	また、それが繋がるように、ちゃんと土壌AからEまで、
0:33:25	ちゃんと説明がね、繋がってるかっていうことを、今一度確認していただいて、
0:33:30	今日のところでも、ちょっと技術基準なんだったんだって何度もこちらから申し上げました、何何度か申し上げましたけども、その辺がやはり一番、その値、
0:33:42	どうですかね申請されたものが、技術基準に対して適合してるかどうかということを直接判断となりますので、ちょっと留意していただきたいと思います。以上です。
0:33:59	N D C 荒井です。承知いたしました。内容につきましては先ほど小疇様からおっしゃられた内容で再度最終確認をさせていただきたいと思います。以上です。
0:34:14	北嶋真下です。はい。
0:34:17	それをお願いします。
0:34:19	西側からまた質問等はないですか。
0:34:28	はい。N D C 笑いです。N D C から他に特にコメントはございません。以上です。
0:34:35	規制庁の真下です。はい。それでは、
0:34:38	これで本日のヒアリングを終了したいと思います。どうもありがとうございました。
0:34:47	はい、ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。